

福井城址石垣保存管理対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	総務部	課名	財産活用課		課長名	大川 淳一郎							
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度							
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [3 楽しみを広げる (創造力)] 政策 [12 文化・スポーツが福井の活力]				関連する県の計画等			[—]											
[解決すべき問題・課題]																			
貴重な歴史的遺産である福井城址石垣が、築城以来400年余の風雪を経、特に近年では昭和23年の福井地震を経て空隙や孕みなどが見られ、安定性が懸念されている。																			
[事業目的]																			
石垣の保存管理に向けた対策を行い、歴史的遺産である福井城址が、県民の方々に広く親しまれ気軽に来訪できる憩いの場となるよう整備を行う。																			
[事業内容]																			
福井城址の景観を守るため、石垣のふくらみの状況や表面の欠損状況などを調査し、表面補修・植栽のせん定など保全対策を行う。 令和3年度には、福井城址石垣保存調査委員会の意見を聞きながら、平成27年度に着手した保全対策(樹木のせん定)を引き続き実施する。 また、北側石垣の孕みの進行を面的に確認するため地上レーザ測量を行う。																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井城址整備事業 (実績) ・「福の井」整備 ・散策路および天守台整備 ・ライトアップ設備設置 等					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)												
市町との連携状況	—					他県の状況	(福井県のように城址石垣に囲まれた県庁は無いため、文化財としての城址石垣保全事業を記載) ・和歌山城址石垣保存修理 (和歌山市) 事業期間：平成23、24年度 事業費：17,745千円 内容：石垣の表面補修												

福井城址石垣保存管理対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	総務部	課名	財産活用課	課長名	大川 淳一郎		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業終了予定年度(見直し年度)		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金			H21 年度 経過年数 13 年	R3 年度
補助率	-								□ その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,777				1,777								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	令和3年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移		3,766	2,664	8,352	4,479	1,777	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雁木部分の石垣カルテ作成完了による減 ・ せん定樹木の減 						
2月現計予算額の推移		3,766	2,664	5,723	3,924								
決算額の推移		3,244	2,508	5,658									
前年度までの主な増減理由	各年度ごとの石垣保全対策の内容による増減 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外堀部分の立面図の作成(平成25～27年度) ・ 瓦御門周辺石垣補修(平成27、28年度) ・ 樹木のせん定(平成27年度～) ・ 石垣カルテの作成(平成30～31年度) ・ 雁木部分の石垣立面図を作成し、石垣カルテに追加(令和2年度) 												
[成果指標等の推移]													
区分	分	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績								石垣の保存管理に向けた対策を検討、実施する事業であり、定量的に成果を示すことは困難である。				
活動指標	石垣の定点観測および簡易測定(回) (目標) 実績	(1) 1	(1) 1	(2) 2	(1) 2	(1) 1			定点観測：3年に1回(2年度は臨時的に実施) 簡易測定：毎年1回				
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた令和3年度の変更点				事業評価					
平成27年度から実施している石垣上の樹木のせん定について、西部の樹木を対象に実施した。雁木部分の石垣立面図を作成し、石垣カルテに追加した。				令和3年度の石垣上の樹木のせん定は、北部の樹木を対象に実施する。せん定箇所変更に伴い、せん定樹木が減。雁木部分の石垣カルテ作成完了による減。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 2,702		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			